

## 平成30年度 香取市まち・ひと・しごと創生推進会議 会議概要

開催日時： 平成30年10月31日（水） 午後2時00分から午後4時25分

開催場所： 香取市役所7階 全員協議会室

出席者： <委員>

武田 好久委員、 浅野 文男委員、 石井 良典委員、 高木 和夫委員、 大川 裕志委員、  
金親 孝夫委員、 山本 一郎委員、 菅谷 長藏委員、 山之内 俊雄委員、  
實原 浩一委員、 齋藤 英樹委員、 落合 精一委員、 鴫崎 良雄委員、 菊池 新吾委員、  
實川 美香委員、 栗田 智委員、 堂下 浩委員、 関 謙次郎委員、 平塚 智子委員

<事務局>

総務企画部企画政策課、

事業説明：総務企画部総務課、福祉健康部子育て支援課、福祉健康部健康づくり課  
生活経済部農政課、建設水道部都市整備課

欠席者： 杉山 義幸委員、 圓藤 弘典委員

- 協議事項： (1) 会長及び副会長の選出について  
(2) 施策の実施状況について  
(3) 総合戦略における主たる施策・事業の進捗状況について  
(4) 数値目標・KPIの達成状況について  
(5) 地方創生交付金事業における実施状況について  
(6) 総合戦略の見直しについて

- 配付資料： ・香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成29年度改定版）  
・香取市人口ビジョン  
・平成30年度香取市まち・ひと・しごと創生推進会議委員名簿  
・香取市まち・ひと・しごと創生推進会議設置要綱  
・会議次第  
・平成30年度香取市まち・ひと・しごと創生推進会議 ……（資料1）  
・施策の実施状況について……………（資料2）  
・数値目標・KPIの達成状況……………（資料3）  
・地方創生交付金事業における実施状況について……………（資料4）  
・（仮称）香取市子育て世代包括支援センターの設置について……（資料5）  
・地域的な特性を持つ農産物等のブランド化に向けた取り組み…（参考1）  
・合計特殊出生率について……………（参考2）  
・香取市市民事業仕分け資料  
・意見書（圓藤委員）

## 議事内容：

- 1 開会 企画政策課政策班 小林班長
- 2 委嘱状交付
- 3 あいさつ 宇井市長
- 4 委員紹介
- 5 協議事項

### 議事（１）会長及び副会長の選出について

香取市まち・ひと・しごと創生推進会議設置要綱第４条第１項の規定並びに、同条第２項の規定により、会長及び副会長の選出について協議。

⇒会長に堂下浩委員、副会長に菅谷長藏委員を選出。

### 議事（２）施策の実施状況について

資料２：施策の実施状況について、取り組み内容や評価から変化があったものを中心に事務局から説明。

施策実施状況：計 89 施策 【評価 A：69 B：13 C：2 D：5】

※評価 A：実施済・実施中 B：一部実施済・実施中 C：方針、具体策を検討中 D：未着手、見直し必要

#### ◇意見・質疑

特になし。

### 議事（３）主たる施策の実施状況について

資料１：主たる５事業の進捗状況等について、各担当から説明。

- ①地域的な特性を持つ農産物等のブランド化に向けた取り組み\_農政課
- ②橋ふれあい公園整備事業\_都市整備課
- ③佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業\_企画政策課
- ④バスターミナル整備事業\_企画政策課
- ⑤伊能忠敬翁顕彰事業の推進\_企画政策課

#### ◇意見・質疑

- ・【堂下委員】「佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業」と「香取市市民事業仕分け」資料の対象事業「佐原駅周辺活性化拠点整備事業」は、同一の事業か。  
【事務局】「佐原駅周辺活性化拠点整備事業」という大枠の中に「佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業」がある。同一事業と捉えていただいてよい。
- ・【高木委員】「バスターミナル整備事業」に用地買収とあるが、用地の所有はどこか。  
【事務局】線路沿いに一部、JR 東日本が所有する用地がある。その用地を買収したいと考えている。

#### 議事（4）数値目標・KPIの達成状況について

資料3：総合戦略で設定する4つの基本目標ごとの数値目標とKPIの達成状況について、事務局から説明。

KPI達成状況：計33項目 【評価 A：13 B：9 C：9 D：0 E：2】

※評価 A：達成済 B：順調 C：事業の積極的な推進が必要 D：見直しを検討 E：その他

⇒達成状況の評価は事務局案のとおりとする。意見・質疑は以下のとおり。

##### ◇意見・質疑

- ・【鶴崎委員】KPI「集落営農組織数」のH29年度実績として51組織とあるが、任意組織と法人化組織の割合はどうか。
- 【事務局】別紙資料「集落営農組織設立について」参照。
- ・【鶴崎委員】KPI「空き店舗対策事業を活用した新規開業者数」については、申請数の上限等は設けているか。
- 【事務局】上限等の定めはない。
- ・【堂下委員】  
数値目標「合計特殊出生率」の算出方法や現状値について説明を求める。  
【事務局】参考資料2を基に事務局から説明。

#### 議事（5）地方創生交付金事業における実施状況について

資料4：地方創生推進交付金事業、並びに地方創生拠点整備交付金事業について、事務局から説明。

##### ◇意見・質疑

- ・【齋藤委員】都市機能の集約と公共交通拠点の再構築のKPI「転出超過数の改善」は、資料3にある数値目標「15歳から34歳までの年齢層の転出超過数」と同一の指標か。
- 【事務局】同一の指標である。
- ・【齋藤委員】都市機能の集約と公共交通拠点の再構築のKPI「公共交通の利用者数」は、目標値「4,000人増」を大きく下回っているが。
- 【事務局】銚子発佐原経由東京行き的高速バスルートが神崎を経由するルートに変更されたことに伴い、市内3カ所の停留所が減となった。これらの停留所の年間利用者が延べ約7,000人あったことから、ルート変更が利用者数減の要因と考えられる。

#### 議事（6）総合戦略の見直しについて

##### ①総合戦略へ新たに位置づけを検討する事業

資料1・資料5：子育て支援体制の充実に向けた新たな取り組みとなる、(仮称)香取市子育て世代包括支援センターの設置について、担当から説明。

##### ◇意見・質疑

- ・【高木委員】包括支援センターの設置後は、各担当課では関与しないということになるのか。
- 【子育て支援課】包括支援センターには複数の専門職を配置する予定であり、幅広い課題に対しての対応が可能となる。包括支援センターで解決できない事案については、担当課と連携して対応していくことになる。
- ・【平塚委員】香取市で子どもを産み育てていくためには、働く場所の確保も重要な課題のひとつである。香

取市の企業誘致等の雇用環境の充実にに向けた取り組み状況はどうなっているか。

【事務局】資料3の数値目標にも示しているように、H29年度末時点で13社を誘致している。昨今の雇用情勢みると、有効求人倍率が「1.00」を超えており、誘致した企業が正社員の募集をかけても集まらないという状況にある。いわゆる「雇用のミスマッチ」が発生しており、こういった状況を含めて今後企業誘致を推進していく。

・【実原委員】

最新の有効求人倍率を紹介すると、佐原管内「1.13」、千葉県「1.36」、全国「1.63」となっている。国の高水準と比較すると、佐原管内の倍率は低いものとなっている。企業の方々には、地元の方を正社員として採用することをお願いしたい。

②目標数値の変更を検討する KPI

資料1：すでに目標値を達成した KPI の上方修正について、事務局から説明。

◇意見・質疑

特になし。

⇒①・②いずれも事務局案のとおり決定する。

6 その他

香取市市民事業仕分け資料：11月23日、24日実施される「香取市市民事業仕分け」の概要について、担当から説明。

7 閉会

事務局の司会進行により、閉会。

以上